第16回(令和4年度第2回) 情報・コミュニケーション に関する協議会 令和5年(2023年)3月24日 資料 3

令和5年度

障害者の情報取得及びコミュニケーションに関する施策について(案) (情報・コミュニケーション条例第7条関係)

1 情報取得及びコミュニケーション支援の充実

ア コミュニケーション等支援者の養成

●講習会等の開催

①手話通訳者

名 称	開催予定時期
手話講習会	
初級	4月~翌年3月(全42回予定)
基本	6月~翌年1月(全28回予定)
応用	6月~11月(全18回予定)
神奈川県手話通訳者養成講習会	4月~翌年3月(全36回予定)
手話通訳者現任者研修	実施予定(開催時期未定)

②要約筆記者

名 称	開催予定時期
要約筆記者(PC)養成講習会	4月から翌年1月(全42回予定)
要約筆記者 PC	実施予定 (開催時期未定)
現任者研修手書き	実施予定(開催時期未定)

③盲ろう者通訳・介助員

名 称	開催予定時期
神奈川県盲ろう者通訳・介助員	実施予定 (開催時期未定)
養成講習会	(令和4年度:9月~12月全15回)

④音訳・点訳ボランティア

名 称	開催予定時期
音訳基礎講習会	5月から翌年3月(全33回予定)
点訳基礎講習会	5月から翌年3月(全37回予定)

⑤失語症者向け意思疎通支援者

名 称	開催予定時期
神奈川県失語症者向け意思疎通	実施予定 (開催時期未定)
支援者養成講習会	(令和4年度:6月~翌年2月全7回)

イ コミュニケーション等支援者の派遣の拡充

●支援者の派遣

名 称	
手話通訳者	
要約筆記者	
盲ろう者通訳・介助員	
失語症者向け意思疎通支援者	

●点字図書館ボランティアの養成

ウ 情報取得及び情報コミュニケーションの支援のための機器の情報収集、利用 普及

機器のほかスマートフォン・携帯電話に搭載されているアクセシビリティの機能や、ユニバーサルデザインに配慮したアプリケーションの情報を収集し、コミュニケーション支援ツールとして利用普及に努める。

2 コミュニケーション等手段の普及の啓発

ア 市内の講演会等でのコミュニケーション等支援者の配置の啓発

●手話通訳者・要約筆記者の配置

※毎年、次年度の予算編成方針説明会にて、障害者への情報保障について説明 を行うとともに、不特定多数の市民を対象とする講演会や式典等への手話通 訳者や要約筆記者の配置を依頼している。

イ 障害者の理解を深めるための市民への啓発

●手話・要約筆記の初心者向け教室の開催

名 称		開催予定時期	
初心者向け手話教室の実施		6月から7月(全5回予定)	
(前期)			
初心者向け手話教室の実施		10月から11月(全5回予定)	
(後期)			
初心者向け	РС	11月から12月(全2回予定)	
要約筆記教室	手書き	9月から10月(全2回予定)	

- ●ガイドブック「共生社会の実現について」の作成
- ●出前トークの実施

3 情報取得機会の拡大及び方法の充実

ア 録音版、点字版等、多様な方法での情報発信

- ●広報よこすかの録音版・点字版の作成
- ●市の発行物についての情報保障
 - ・ご要望のあった発行物について、点訳・音訳を行う。
 - ・可能な限り、市のホームページにテキストデータをアップロードする。
 - ※毎年、次年度の予算編成方針説明会にて、他部課に依頼している。
- ●アクセシブル行政資料作成システムの構築

視覚障害者に迅速に情報提供を行うため、テキストデータを音声に変換する 合成音声システムを運用し、改善を重ねる。(音声データをCDで配布)

イ 不特定多数の人が集まる場所における音声、文字、手話、視覚情報等による 情報提供の充実

情報収集を行い、状況の改善・充実に努める。

